

大手前新聞

創刊
2018年(平成30年)
佐伯市役所
大手前開発推進室
☎0972-22-4623



さいき城山桜ホール 建設現場

建設現場は、現在、地下部分の工事がほぼ完了し、建物1階部分の建設が進められています。これまでに安全のために設置した仮囲いにより、建設現場内の様子を確認することはできません。左記の通り仮囲いを一部外していただくことが可能です。工事の進捗状況を確認することができます。



建設現場の様子
(令和元年7月26日 国道217号歩道橋から撮影)

道路交通状況

道路工事のため、道路の一部区間を「全面通行止め規制(終日)」としています。大手前商店街や病院などご利用の方は、「う回路」(大手前郵便局前交差点)をご利用ください。大変ご迷惑をおかけいたしますが、引き続き、ご協力のほどよろしくお願ひ申し上げます。



大手前商店街

歩道橋横交差点入口部分の交通規制のため、大手前商店街内の道路の交通体系が変わっています。工事車両等の出入りもありません。ご不便をおかけしますが、歩行者の通行も車両の通り抜けも可能となっております。

通行できます!

周辺地域の活動

大手前周辺の船頭町では第8回目となる船頭マチイチが開催されます。大手前開発事業完成後も周辺地域と一体となった取り組みを行います。

船頭町を歩いてめぐったのしむ異日常な一日

船頭マチイチ

SENDO MACHI-ICHI

開催日 2019年8月18日(SUN)
じかん 9:00~13:00
ところ 佐伯市船頭町界隈
ドリンク「麦わら帽子」特典あり!



開館準備検討会議

7月19日、さいき城山桜ホール開館準備検討会議(第3回目)を開催しました。この日は、市民説明会や報告会など、市民の意見を伺い、施設の利用や各委員の役割について話し合いました。また、市民説明会や報告会など、市民の意見を伺い、施設の利用や各委員の役割について話し合いました。

佐伯Big Bang! ~観せる・味せる・魅せる~

さいき城山桜ホール開館記念事業

市民参画・市民協働により実施する開館記念事業(アイディア)を7月31日まで募集しました。地域の特性を活かしたイベントや市内有名アーティストによるコンサート、佐伯の伝統を伝えるイベントなど、ユニークなアイディアが多数寄せられました。8月下旬にプレオープンを行い、事業化に向けて検討してまいります。



わくわく大手前隊

さいき城山桜ホール開館プレイベント

9月7日(土) 18時から20時30分まで、大手前野外劇場(雨天時はよろうや仲町)にて、さいき城山桜ホール開館プレイベント「さくらどん」が開催されます(わくわく大手前隊主催)。

このプレイベントは、市民アーティストの生演奏、ダンスなどを鑑賞しながら、「せんべろ」スタイルで飲食もできます。さいき城山桜ホールの建設工事現場の様子を話に弾む楽しい交流イベントです。

◎ 飲食チケット(前売り) 1枚千円
◎ (2フード、3ドリンク) 販売場所(8月1日) 大手前情報発信館
(1階) さいき本舗城下堂) 市役所大手前開発推進室 (本庁舎4階 74番窓口)

さいき城山桜ホール 運営委員会発足

7月11日、さいき城山桜ホール開館後、市民協働による運営委員会が発足しました。この委員会は、市民の意見を伺い、施設の利用やイベントの開催などについて話し合います。



さいき城山桜ホール運営委員会 委員長 桑門 超

このホールは、市民の意見を伺い、施設の利用やイベントの開催などについて話し合います。市民の意見を伺い、施設の利用やイベントの開催などについて話し合います。

佐伯がいちばん!

さいき城山桜ホール! 「さいき」はひらがな、「城山」と「桜」は漢字、「ホール」はカタカナ。いかにも多機能空間・複合文化交流施設にふさわしいネーミングですね。様々な期待や思いがこの場所に向けられていることでしょうか。

この度、ホールの運営委員会委員のお役目を引き受けさせていただきました。皆様の期待や思いをこのホールの運営に反映させることに対して微力ながら何らかの形で役に立てればと思っています。

第1回目の会議では、これまでの大手前開発事業の経緯と今後の流れについて事務局から説明があり、委員が互いにホールに対する考えや思いを語り、委員会の運営などに関し、協議を行いました。

ホールのコンセプトの中心にあるのは交流・文化。「文化は私たちの人生に生きがいを与えてくれるもの」といわれますが、それは音楽や演劇、食や芸能といった様々な形で、私たちに、生きる力や喜びを与えてくれたり、悲しみに寄り添って苦しみを乗り越えさせてくれる、なくてはならないものだと思います。

このホールの利用、イベントへの参加・交流から、かけがえのない経験が共有され、皆様に素敵な出会いが生まれ、出会った人同士の心のつながりが育まれていく場所になることを楽しみにしています。